

事業所名

こどもひろばeポポー

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024年

12月

1日

法人（事業所）理念		「学ぶことの楽しさを知る」「個人に合わせたスキルアップを目指していく」								
支援方針		一人ひとりの発達に合わせて基本的な生活習慣・対人関係・コミュニケーションなど能力を伸ばし、社会交流ができるよう豊かな心を育てていく。								
営業時間		平日	10時	00分	から	19時	00分	送迎実施の有無	○あり	なし
営業時間		長期休暇	10時	00分	から	18時	00分			
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	睡眠、食事、排泄等の基本的な生活習慣を身につけ、身の周りの整理整頓、健康維持等の習慣化を行い自立に向け支援する。 【すらら】生活におけるマネジメントスキルの形成と生活リズムを身につけ習慣化できるように支援していく。								
	運動・感覚	保有する視覚、聴覚、触覚等の偏りや基本的技能の向上を遊びや活動を通じて苦手意識を軽減させ、楽しみながら達成感を得られるように支援していく。 【すらら】姿勢保持、動作の補助的手段の活動の向上を図っていく。								
	認知・行動	空間・時間・数等の概念形成、認知機能の発達を図り環境状況の把握を理解し、行動に移せるように自己覚知できるよう支援する。 【すらら】物の機能や属性、形、大小、数、重さ、空間、時間等の概念の形成を認知、行動の手掛かりとし支援していきます。								
	言語 コミュニケーション	意図を理解推進する共同注意の習得、発語の促し、伝える力の向上、基礎的コミュニケーションを円滑に行うことで、喜びを得られる支援目指します。 【すらら】コミュニケーション手段の選択、環境の理解と意思の伝達をスムーズに行えるよう支援していく。								
	人間関係 社会性	人に対する、安心感や信頼感を育み人間関係の形成、感情のコントロールするなど変化の幅を広げ社会性に対応できるように支援していきます。 【すらら】自分のできることや苦手なこと自分の行動の特徴を理解し、自己を肯定的に捉える機会を通じ衝動調整や状況の応じた行動ができるように支援していく。								
家族支援		送迎の際に保護者と情報共有し、本人の状態を把握することで親子関係や家庭生活の安定・充実させ支援を行い進歩状況を定期的に確認していきます。				移行支援		進学や進級の際、関係機関との連携を図り相談援助を行うことでスムーズな支援を受けられるようにする。		
地域支援・地域連携		モニタリングを行い、定期的に連携会議を行い支援の方向性の統一を図り個別支援計画の見直し改善を行っていく。				職員の質の向上		虐待研修・スキルアップ研修など研修を行い職員全員にフィードバックを行っていく。		
主な行事等		・季節のイベント・創作活動・クッキング活動・屋外活動・レク・買い物学習・おでかけなど								